

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【221】

2. 日時：令和4年7月5日 13時30分～15時39分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、岩崎安全審査官、伊藤原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他27名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁の吉崎です。それでは、島根原子力発電所 2 号機の設工認のヒアリングをしたいと思います。中国電力の方から説明をお願いします。
0:00:18	中国電力の中嶋です。
0:00:20	それでは本日のヒアリングですけれどもこれまで、健全性の説明書
0:00:26	でのヒアリングで、コメント、ご指摘をいただいていたものに対する回答。
0:00:31	を主に説明させていただきます。まず資料の確認ですけれども、
0:00:36	資料番号取りをさせていただきます。
0:00:39	N-Sにオカ 11901。
0:00:44	回答整理表が、①、
0:00:48	続いてN-S日本 1025 回 101。
0:00:53	この説明単体資料ですね説明書の方見たいが、②、
0:00:58	続いてN-S2.1025、I01 の括弧費。
0:01:04	比較表を③。
0:01:06	最後にN-S2 を 020 回 16 の補足説明資料を④とします。
0:01:14	資料をお手元におそろいでしょうか。
0:01:18	規制庁井関ですはい。資料ありますのでのコメント回答のやり方も、ちょっと最初に説明し、それから、コメント回答お願いします。
0:01:29	中部電力の中嶋です。承知いたしました。本日の進め方ですけれども、まず前回のヒアリングの中で説明しきれいでありません補足説明資料がありまして補足説明資料の 13 番、
0:01:43	重大事故等時における現場操作の成立性について、
0:01:47	概要説明。
0:01:49	をさせていただいた後に 1 度質疑応答させていただきまして、その後に前回までのヒアリングのご指摘の回答とさせていただこうと思いますがよろしいでしょうか。
0:02:03	はい。規制庁の井関です前回 12 までが終わっていて、8 だけ終わってなかったということでよかったですか。
0:02:13	中部電力の中嶋です。前回は当問 4 をまだ提出ができていないのですけれども、13、
0:02:21	説明ができていない状態。
0:02:25	でしたので、13 のみ、4 の燃料プール監視カメラ用冷却設備についてのはちょっと別途まだ提出させていただいてませんけれども、別途提示させていただきます、
0:02:37	現状提示させていただいている補足説明資料の中で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:40	13 番。
0:02:41	重大事故等時における現場操作の成立性についてという資料が、
0:02:46	前回ヒアリングまでで説明ができていませんでしたので、こちらについて また説明させていただければと思います。
0:02:54	規制庁の吉崎さん。わかりましたで 4 番はまだプール監視カメラ冷却設 備の方がまだ資料がすべて整ってないからこれはまだ別途説明される ってことで、
0:03:06	それ以外では 13 が残ってるの 13 をやってから質疑をして、コメント回 答という流れで、了解しました。それでは、よろしく申し上げます。
0:03:18	中国電力の中島です。それではまず補足説明資料の 13 番について説 明いたします。補足説明資料④の資料の当時 129 ページ。
0:03:30	をお願いします。
0:03:32	失礼しました 1219 ページをよろしく申し上げます。
0:03:41	こっからは 13 番の重大事故等時における現場操作の成立性について の補足説明資料となります。
0:03:49	次のページをお願いします。
0:03:52	こちらの資料自体ですけども重大事故等時における現場作業等の成立 性についてまとめた資料となっております。
0:04:03	9220 ページからですけども、こっから 1273 ページ。
0:04:09	にかけて、設置変更許可の時の有効性評価。
0:04:13	において実施している、実施することとしている現場操作の成立性を示 してありまして、操作性、操作環境に問題がないかを確認しております。
0:04:24	当時の 1220 ページから 1221 ページに、
0:04:30	現場での作業成立性の確認結果概要を記載しておりますが、
0:04:35	各現場での操作について操作の想定時間、操作環境、連絡手段、
0:04:42	及び操作性を確認した結果、問題なく各操作が実行できることを確認し ております。
0:04:48	一部ご説明いたしますと、当時の 1220 ページの
0:04:53	2 ポツ、(2)、
0:04:55	うん。
0:04:57	括弧B、放射線環境ですけども、ここに示しております通り、有効性評価 において最も実効線量が高くなる像としては、
0:05:07	原子炉補機代替冷却系運転操作、
0:05:11	となりますが、マスク着用によりその実効線量は約 53mSvであり、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:17	緊急時の線量限度である 1000mSvを超えることがないということを確認しております。
0:05:23	次のページで当時、2000、1221 ページをご覧ください。
0:05:31	参考
0:05:33	ん、添付している資料の一覧を記載しております。
0:05:37	通しページで 1228 ページ以降に添付しておりますが、いずれも設置変更許可審査にて説明した成立性資料の内容を引用したものであり、ありますので、
0:05:49	詳細な説明を割愛させていただきます。
0:05:53	補足説明資料については補足説明資料の 13 番についてのご説明は以上となります。
0:06:07	慶長の井関サノ 13 番は、これで終わりということによかったんすか。
0:06:14	中部電力の中嶋です。はい。まず、設置後局等の資料と同等の内容となっておりますので、詳細の説明は現状、今のところでは、概要の説明とさせていただきます。以上です。
0:06:32	規制庁の井関です。これ以上細かい説明はないということで、いいですか。
0:06:44	中部電力の中嶋です。はい、ご認識の通りです。
0:06:48	以上です。
0:06:51	規制庁西崎さんはわかりましたで、先ほど 1220 ページの放射線のところで、
0:06:59	その代替補機リーが最も線量が高くなるということで、
0:07:04	最大緊急時は最大 1000mSvって言ったんですけど、500 で、
0:07:10	間違い 100 じゃないですかね。
0:07:14	中部電力の中嶋です。失礼いたしました。1000 は間違いでして 100mSv が正しい値となります。失礼いたしました。
0:07:24	はい。100mSv ということはないってことで了解しました。
0:07:27	で、今回斜線のところだkを言ったんですけども、
0:07:32	温度とか圧力は、
0:07:35	どれが一番高いんですけど。もう 1 回確認なんですけど、
0:07:42	中国電力の広井です通しの 1220 ページのところの(2)の操作環境の括弧のところの温度と湿度ということで記載しております、
0:07:52	こちらの 40 度程度と指導 100%というのはisオカのところになりましてこちら報告を着用することにより作業が可能であることから問題ないという整理にしております。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:14	規制庁の吉崎です。(2)今の同じページの上のところに出動の温度で、
0:08:21	そこでし温度 40 度ですと 100%が、
0:08:26	ISLOCAのときの作業環境が一番厳しいということなんですけど、それは記載はしなくていいんですかね、下のやつは書いてるんだけど、上の方は書いてないんで、そういうその確認なんですけど。
0:08:41	中国電力の広井です。
0:08:43	ですね資料の 100、1220 ページのところ添付 2。
0:08:48	てことで飛ばしております、
0:08:50	添付資料 2 が、
0:08:58	大城 1247 ページ。
0:09:00	から始まりましてこちらがインターフェイスシステムLOCA発生時の破断面積及び現場環境等についてということでまとめておりますこちらの資料を一応読み込んでる形としておりますので、コソツ須藤そちらの方でISLOCAと、
0:09:15	等わかるかと考えております。以上です。
0:09:50	規制庁岩崎です。すいません、ちょっとお聞きしたいんです。ちょっとすみません私がもうわかってないだけかもしれないですけど、
0:09:59	SGTの説明のところで、
0:10:03	何か一番、そのSGTの
0:10:06	環境条件の設定のところで一番厳しいやつはその原子炉、
0:10:11	建物、
0:10:12	原子炉棟内、
0:10:14	一律 66 度だったような気がするんですけどその原子炉建物とここで言ってる原子炉建物の中っていうのは何か別の区画のことを言ってるんですか。
0:10:25	SGTSのときはその一番厳しいのが室内温度 66 度だったような気がするんですけど。
0:10:32	中部電力の中嶋です。
0:10:34	今のご質問ですけども、日知事の時に説明させていただきました温度は、非常、えっとですね設営時、重大事故等時の各想定できるシナリオの中で、
0:10:45	最も原子炉棟内が高になるシナリオとして、
0:10:50	21 を説明させていただいておりましたが今回この資料にまとめているのは重大事故当時、
0:10:57	においてさらに現場に操作に行く。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:00	以上、シナリオに絞っての図説明となっております、そうすると、IS6 となつて理事の時には現場操作、原子炉棟内での作業というのは、ありませんので、そこは対象となつて、
0:11:13	いないので、ISLOCA時、それを除いた、
0:11:17	一番厳しい条件としては、
0:11:20	いうところでその温度、
0:11:21	を記載しております。以上です。
0:11:25	わかりました。元SEがその現場作業がある。
0:11:32	事故時の中で最も厳しい。
0:11:37	条件。
0:11:38	ですよということですか。わかりました。
0:11:41	それはどこかで読める形になってるんですか。現場での、そう。現場での操作の成立性及ぼすここはわかりました。ありがとうございます。
0:11:56	規制庁吉崎です。先ほどの添付 2 お見合いとわからないので少しここにも、条件、マックスの条件はこういうISOかっていうのを、
0:12:07	明記をしていただきたいんですけども、それは、
0:12:10	何か市長があるんでしょうか。
0:12:13	中国電力の広井です。今おっしゃったように(2)の(エ)の温度湿度のところにもISO化が一番高いということがわかるような形でちょっと記載を追記したいと思います。以上です。
0:12:27	あ、規制庁井関ですはい、よろしくお願ひします。
0:12:31	ちょっと上と下が書いてないとちょっと書いてあるので少し違和感があるので、記載を統一をしていただきたいという趣旨でお願ひします。
0:12:58	ちっちゃく。
0:12:59	規制庁の吉崎ですちょっとですね
0:13:03	現場操作で、
0:13:05	ちょっとぱつと開くのは、水素濃度計の設置、
0:13:11	とかってあるんですけど、可搬型のですね。
0:13:14	それはちょっと字がちっちゃいわかんないですけど、どこ辺に書いてますかね。
0:13:30	中国電力の井手です。少々お待ちください。
0:13:44	中国電力の広井です通しページの 1227 ページ。
0:13:50	ご覧ください。
0:13:55	はい。規制庁 1227 ページ、確認してますはい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:00	ちょっとここに直接は書いてないんですけども下から二つ目のところに ですね、可搬式窒素供給装置による格納容器の不活性化ということで、 磁束の江藤可搬式窒素供給装置の話を書いておまして、
0:14:13	こちらのところに水素濃度測定装置も入っております。
0:14:18	なので作業の被ばく線量としましては規制ちょうど真ん中寄りになりま すけども 16mSv以下ということで整理をしております。以上です。
0:14:36	はい。規制庁石坂は確かに許可の時の説明でも、同時にというか一緒 にするっていうふうに説明あったんで、
0:14:43	窒素の可搬の時と同時にやって、16mSv。
0:14:51	ていうのがこの真ん中辺の真ん中のどこでしたっけ。
0:14:58	中部電力の広井です。作業環境という項目の放射線環境、
0:15:05	というところに作業に伴う被ばく線量は 16mSv以下ということで記載を しております。以上です。
0:15:16	あ、規制庁井関はわかりましたこの作業環境一番上のところですね、わ かりました。
0:15:23	少々浅い。
0:15:43	あ、規制庁ヨシザキサノ、ちょっと細かいんですけど、
0:15:46	多分これも明示的には書いてないのかなと思います。ベントのときに、 何だ、
0:15:53	けつろう用のバルブを開いてるのを閉めに行く操作があったと思うん ですけど、
0:15:59	そ令和どこにあるんでしょうかね。
0:16:05	中国電力の広井です。通しの 1222 ページをご覧ください。
0:16:17	結露ではないんですけど雨水排水対策としまして等価FCVS排気ライ ンドレンアイス弁の閉操作ということでこちらの方に記載をしてお ります。あと表の一番下になります。
0:16:29	以上です。
0:16:34	規制庁の義崎です仮に一番下のところで 40 分って感じですね。
0:16:39	で、これは、特に被ばくはしなかったでしたっけ。
0:16:48	中部電力の広井ですあと先ほどの作業環境の放射線環境のところに ですね炉心損傷がない場合と炉心損傷がある場合ということでちょっと記 載を分けておまして、
0:16:58	炉心損傷がある場合のところで約 3mSv以下ということで記載をして おります。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:07	規制庁井関ですが上段下段で分けてるんで上がり炉心損傷ない場合でしたが、炉心損傷ある場合で3mSvというか、確認できました。はい。
0:17:19	証書がさい。
0:17:27	あ、規制庁イワサキですごめんなさいちよつとたりちよつと引率の問題かもしれないですけど200、1227ページの、
0:17:37	一番下の、
0:17:41	熔融炉心落下前の、
0:17:44	功刀ディスプレイ系による水張ソーサーDHead。
0:17:50	放射線環境のところ、
0:17:54	中期の中のその設置時間設定。
0:17:58	作業に時間10分。
0:18:01	ここだけすいませんちよつと何かマイナスっぽく見えるんですけど電子媒体がプラスだったら大丈夫なんですけど、
0:18:08	何か作業時間2時間10分ー2同時か25分に見えるんですけど、ごめんなさい、もしかしたら印刷の問題かもしれないので、ここプラスだったら別にいいんですけど、ちよつとここだけ。
0:18:20	なぜかマイナスっぽく見えるのでちよつと、
0:18:23	一応全部だけ確認していただければなと思います。
0:18:28	中国電力の広井です。こちらの方で今電子媒体のほう確認しております。当該箇所につきましては一応プラスの表記になっております。以上です。ごめんなさい。大丈夫です。ありがとうございます。
0:19:02	規制庁の伊勢先ほど2時間10分プラス移動25分で2時間35分ということでもよろしかったですかね。
0:19:11	中国電力の広井です。ご理解の通りです。
0:19:18	規制庁吉崎ですはい、了解しました。
0:19:24	します。
0:19:28	規制庁のイトウですちよつと表の見方なんですけど、例えば、1228ページの、
0:19:35	表の一番ですね、いわゆる炉心落下後の原子炉格納容器下部への注水操作、
0:19:44	そ操作作業の想定時間と訓練等からの実績時間で、
0:19:51	想定時間は適正実施で、実績時間は六分。
0:19:56	これの想定時間と実績時間って本当同じ。
0:20:00	なんでしょうね作業に対しては想定と実績っていうふうではなく、このごめんなさいこの想定時間っていうのが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:07	適正実施っていうのはどういう意味で、その実績時間の6分ってのが何。
0:20:12	どういう時間なのかっていうのをちょっとご説明をいただいてもよろしいですか。
0:20:17	中国電力の広井です。こちらの想定時間につきましては、ちょっと項目がわかりにくいんですけど一番左の作業項目のところですね、格納容器下部への注水操作ということで、括弧書きで崩壊熱相当の注水ということで記載をしております。
0:20:32	先ほどおっしゃられました想定時間については適宜実施ということで、崩壊熱相当の注水をしていきまして、ある時間になったら注水量を絞るという操作が入ってきます。
0:20:43	なので適宜実施ということで記載をしております、操作の実績につきましては、その注水弁を流量調整する時間として6分ということで算出をしている時間になります。以上です。
0:21:03	はい、わかりました。ありがとうございます。
0:21:08	元ですよ。全盛に同じ、同じことをしようというその、
0:21:13	比較というわけではないんですかねその想定時間に対する実績時間みたいな感じで純粋な同じ作業の比較っていうような表ではない。
0:21:30	中国電力の広井ですと同じ作業の比較は比較なんですけどもこちらの方がですね想定時間のところが、有効性評価のタイムチャートの方から持ってきておましてそちらに書いてある時間、
0:21:43	とか適宜実施って書いてあるものに対して、訓練の実績時間としてはこの時間でということで積み上げたものになっております。以上です。
0:21:58	がありましたがいまこの
0:22:01	僕この全体の表を見とってその想定時間がこれ想定時間とその実績の時間が全く同じ作業を示して想定時間がこれでこれに対して、
0:22:11	実際はこの時間でできましたよっていう表なのかなって思っただけなんですけど、
0:22:16	全部が全部そういった表。
0:22:18	書き方にはなっていないことですよ。
0:22:23	中国電力のヒロイそうですね書き方としてはちょっとそういったものではなくて有効性評価の作業の想定時間と実績時間をまとめたような表になっております。以上です。
0:22:37	はい、わかりました。ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:40	規制庁ヨシザキサノ今のは、多分その有効性評価で、本当の作業というのは、実作業はかなり保守的に見積もって、あと何だ、アクセスするまでの、
0:22:53	時間だとかそういうのを別に設けて、有効性評価のバーチャートデータ、適宜実施って書いてあるところに対しての、具体的なやつの変えて、
0:23:04	ちょっと非架空にはちょっとならないんですけども、そそういうことですかね。
0:23:11	中部電力の広井です。ご理解の通りです。
0:23:15	はい。規制庁吉崎ですわかりましたで、ちょっと想定と実績で、想定よりも実績の方が大きい、長い時間ってのは、
0:23:26	あるんでしょうか。
0:23:29	中国電力の広井です。そういったものはございません。以上です。
0:23:35	木が規制庁実績が基本的には想定の内ですべてできていると。
0:23:41	だからかなり保守的に見積もっ、
0:23:44	そうすね有効性評価のところではかなり保守的に見積もったからその時間内には作業が完了できると、そういう理解でよろしいですかね。
0:23:54	中国電力の広井です。ご理解の通りです。以上です。
0:24:08	規制庁吉崎です。とりあえずこの 13 はこれで終わり、
0:24:14	そうですね。
0:24:16	どうでしょうか、確認ワーでも 1 個しかないから、
0:24:20	後でまとめてあげましょうか。
0:24:25	中部電力長嶋です。承知いたしました。続けてコメント回答の説明に移ろうと思いますがよろしいでしょうか。
0:24:34	はい。規制庁井関です。コメント回答は、全部で 15 あるんで、1 ページずつやりましょうかね、一位から 6 番をやって引き続きやって、
0:24:46	次は 7 から 13 で最後 1045 ということで、ちょっと長くなると忘れてしまうので、1 ページずつまとめて説明してから確認をしたいと思います。
0:24:57	お願いします。
0:25:00	中部電力の中嶋です。承知いたしました。それでは①の、
0:25:04	回答整理表 5、
0:25:06	1 ページ目から説明させていただきます。
0:25:10	まずナンバー1。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:12	ナンバー2. すいませんまず最初にちょっと誤記修正関係についてちょっと最初に説明させていただきますけども、コメントナンバーの一番と2番。
0:25:21	と、2 ページ目の、
0:25:24	7 番、No.7 とNo.12、
0:25:28	については誤記に対するご指摘をいただいております当該課長の記載は修正いたしまして、その他の動きもないかも資料中、確認いたしまして4 ページ目以降の
0:25:39	適正化率の方に必要に応じて修正を記載しております。
0:25:45	1 ページ目に戻りましてナンバー3 から、
0:25:48	説明させていただきます。
0:25:50	ナンバー3 のご指摘ですけども、
0:25:53	廃棄物処理設備の改造内容を備考で説明すること。
0:25:57	ということでした、資料の③番、比較表の1 ページ目をお願いします。
0:26:07	こちら放射性廃棄物の、
0:26:10	廃棄施設と当社です。
0:26:12	撮影に記載していることに対して、右側の見込みの黄色ハッチングの記載を今回追加して、
0:26:20	埼玉、失礼しました廃棄物処理設備の改造、
0:26:24	の具体策としましては、設備の改造の内容として一部廃炉に伴うサイトバンカドレンの移送先を臭い切り替える改造であることを記載しております。
0:26:34	続いて①の回答整理表に戻りまして、ナンバー4。
0:26:38	ですけどもスロッシングによる燃料プールの水位低下の影響に関する補足説明資料の該当箇所について、備考欄への記載を検討すること。
0:26:48	について、資料③、
0:26:51	の比較表の通しの27 ページ。
0:26:54	お願いします。
0:26:58	こちらの備考の方にスロッシング影響については補足説明資料、
0:27:04	この中の添付の
0:27:06	ソース添付資料の2 番の参考資料1、
0:27:10	という資料の中で説明していることを、追記いたしました。
0:27:18	中国電力のミナミダテです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:20	回答整理表ナンバー5と機器の健全性が確認可能な設備について先行電力との記載が異なることから、相違理由の備考欄への記載を検討することにつきまして、比較表の35ページをお願いいたします。
0:27:39	ページ上から3分の2ほどの位置にある、破線部機器の健全性が可能な設備の相違理由について備考を記載しております。
0:27:50	12号では、
0:27:53	機器の性能確認、格納経年劣化及び日常点検を実施することにより、機器の健全性が確認可能な設備を分解開放が不要な設備として位置付けて、記載しております。
0:28:08	続きまして回答整理表No.6。
0:28:12	重大事故等の波及的影響について先行プラントとの差異を含めて説明することにつきまして、比較表の19ページをお願いいたします。
0:28:31	ページ上段の東海大人。
0:28:34	の記載に実線を引いている箇所になりますが、重大事故等対処設備につきましては、設計基準事故等対処設備等と1基分散等を図ることで自然現象に対して、
0:28:46	必要な機能を同時に喪失しない設計としていることから、島根2号においては、自然現象を、
0:28:53	他の設備のアクゲキ悪影響を与える項目値としては選定していないと。
0:28:58	いうようにしております。なお波及的影響に対する記載につきましては、比較表の31ページ以降の
0:29:09	2ポツ3環境条件等の(4)周辺機器等からの悪影響に記載先を示すような形で、資料に記載しております。
0:29:20	コメント回答のNo.6までは以上となります。
0:29:32	規制庁井関ですはい。説明ありがとうございました。
0:29:36	あと一番最小のサイトバンカドレンのところなんですけど、ちょっとここ、そもそもなんですけども、そもそもこれ1号と2号、2、サイトバンカドレンがあって、
0:29:48	1号側が排水。はいだから廃止措置だから、
0:29:52	それがなくなるからそのドレンを2号に、
0:29:56	持ってくる。
0:29:58	そうそう。もともとあったらいいんですかそれとも、それを新設するってことですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:05	中央電力の中嶋です。衛藤。もともと、えっとですね、まずサイトバンカ建物というのが1号機2号機と別で、廃棄物処理建物として、構内にありまして、そのサイトバンカの建物内で発生するドレン、
0:30:20	を処理する先としてもともと1号機のラド2ドレンを移送する。
0:30:25	ような配管ルートになって、
0:30:28	いたんですけども、今回その1号機の廃炉を踏まえまして、そのドレンの移送先処理先を2号機に切り替える。
0:30:35	ために、そのサイトバンカ建物から1号機へ移送するためのラインを、2号機のラドリースをするように、
0:30:43	切り替えると。
0:30:44	いう改造となります。以上です。
0:30:50	規制庁井関です。何となくわかるんで、
0:30:53	今と切り替えるってさっき言ったんですけど、要はもともとあるのか、なんていうのを新設するのかっていうと、どっちなんですかね。
0:31:05	中部電力の中嶋です。新設になります。
0:31:09	以上です。
0:31:10	規制庁井関です。わかりました。だから1号から1号のラドに言ったのを、
0:31:16	R&D等からサイトバンカ言ったのを、1号のラドから、
0:31:22	2号の、
0:31:23	齊藤伴が、
0:31:25	の方に、
0:31:26	振り分ける。
0:31:27	そういうラインを設けるってことですか。
0:31:30	それでよろしいですかね。
0:31:33	中部電力の中嶋です。サイトバンカ建物という建物で発生したドレンを、もともと1号機の廃棄物処理設備で処理するために、
0:31:44	サイトバンカ建物から1合計移送していたんですけども、
0:31:49	その遺贈先を2号機へ変えると、そのための配管は今回新設する。
0:31:54	ということです。以上です。
0:31:58	規制庁施設サイトバンカ建物ってのが、1号機2号機各々別にあって、それが1号のラド行ったのが2号等に、
0:32:09	し、
0:32:11	移送するってそういうことでよかったですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:15	中部電力の中嶋です。ちょっと説明が不足しますサイトバンカ建物っていう建物が構内に一つ、123号、島根煤塵さんの共有で共用でありまして、
0:32:26	その一つの建物から発生するドレンはもともと1号機の方で処理していたんですけども、それを今回のその廃炉に伴って、2号機の方で処理する。
0:32:37	ように変えるのでそのための配管を新設する。
0:32:40	2号機に行くように新設するということですんでサイトバンカ建物自体は一つしかなくてですね各号炉でそれぞれ一つずつ持っているというのではなくて、123号共用で一つの建物になります。以上です。
0:32:57	規制庁融資でやっとわかりました。
0:33:00	はい。要はサイトバンカーは1個しかなくてそれが1から3共用で、それが1号のradの方に行ってたのを、イ号等に移送するラインを設けると。
0:33:12	いうことでよろしかったですか。
0:33:16	中部電力の中嶋です。ご理解いただいた通りです。
0:33:25	規制庁井関須賀わかりました。ちょっと共用のサイトバンカってちょっと変えていただきたいんですけど、よろしいですか。
0:33:34	中部電力の仲主務了解いたしましたサイトバンカは旧設備であることがわかるように記載を適正化します。
0:33:41	以上です。
0:33:43	はい。規制庁吉崎ですよろしくお願いします。
0:33:46	あと先ほどの何だっけ。
0:33:53	コメント回答6番ちょっと日本語が変かなと思ったんですけど、
0:33:59	6の回答で、
0:34:01	これSA設備については、設計基準事故対設備等と位置的分散等を図ることで、
0:34:10	自然現象に対して必要な機能を同時に喪失しない設計ってのは、ちょっとここは意味わかんなかったんですけども、説明してもらえますか。
0:34:23	中国電力の南館です。こちらにつきましてちょっとわかりにくい記載となっており申し訳ございませんでした。この内容ですけれども、重大事故等対処設備につきまして、
0:34:37	自然現象に対して位置的分散を図ることによって機能喪失しないこととするんですけども、これは重大事故対処設備と

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:48	設計基準事故対象設備、こちらは同様の機能を有してるものが、同時に機能喪失しないように、それぞれ分けると、また、重大事故対象設備でも可搬のものにつきましては、
0:35:00	常設の重大事故対処設備と位置的分散することによって自然現象に対して、
0:35:08	同時に機能装置しないような設計としていると。このような形でですね自然現象に対しましては、それぞれ重大事故対象設備が同等の機能を有する、
0:35:19	設計基準事故対処設備であつたりとか、あとは、可搬の重大事故対処設備と位置的分散をさせる。このことによって、同時に機能装置しないと。
0:35:31	というような設計をしております。このことからですね、2ポツ2の悪影響防止という項目におきましては、自然現象という項目を挙げずに、
0:35:41	ここでは系統的な影響であつたりとか、あとタービンミサイルですね、の影響を項目として挙げていると。
0:35:49	というようなことにしております。以上です。
0:36:08	規制庁ヨシザキすみませんちょっと理解が少し進まなくてすみません
0:36:14	位置的分散を図ったことで自然現象に対して同時に喪失して、
0:36:20	これ例えば屋外にある常設のものと、可搬のもので屋外は両方同じなんですけど、
0:36:27	屋外の自然現象は同じじゃないですか。位置的分散を図ったって同じじゃないですかね。
0:36:36	中国電力ミナミダテです。こちらにつきましては例えば竜巻で考えますと、竜巻でものがアートT竜巻は同じ、例えば同じ。
0:36:49	エリアの範囲内では、物を壊す可能性はあるんですけども、違う保管エリア、
0:36:54	のものに対して、
0:36:57	悪影響を与えないような、接戦半径等考慮しましてす。そこは別途竜巻の資料で説明してるところになるんですがそういう評価をしておりますそういうところで、
0:37:09	ある重大事故対象設備に対して、同等の機能を有する設備があつたら、その接線半径以内に入らないような場所に保管すると、対策をとりまして、
0:37:19	その自然現象に対して同時に機能喪失しないと、というような形で
0:37:24	対応しているということになっております。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:29	規制庁井関ですし、竜巻はいいと思うんですよ。
0:37:33	自然現象地震とかは、それは同じようにいえるんですかね。
0:37:42	中国電力ミナミダテです。地震につきましては、
0:37:48	比較表のですね 31 ページ以降の環境条件等のところに記載しておりますが、
0:38:12	32 ページすいません 32 ページの
0:38:18	中ほどの記載のところですね。
0:38:23	カワマタ重大事故対処設備は地震の波及的影響により重大事故等の対処するために必要な機能を損なわないように、
0:38:32	設計基準事故等の配置も含めて重大事故等対処設備と位置的分散を図りその機能に応じてすべての
0:38:39	すべてを一つの保管場所に保管することなく複数の保管場所に分散保管すると、
0:38:47	常設代替重大事故対象設定。
0:38:50	次の方は、今井地域分散といいますと、地震に対して頑健な建物、建物は地盤の上に置いてあると。それに対して可搬型設備はそこから離れた保管エリア、こちらもSA設備については、
0:39:04	頑健な地盤の上に置いてあるというところで1基分散を図って、同時に機能喪失しないというところで担保しているといったものになってます。
0:39:14	以上です。
0:39:57	規制庁井関です常設は耐震性のあるところなんですけど、可搬は耐震対策もしているんじゃないんですかね。
0:40:14	中国電力ミナミダテです。可搬につきましても保管場所では上り等の場所ではなくて
0:40:22	きちんと耐震性確保した地盤の上に確保しているような形で対応しております。以上です。
0:40:44	中国電力ミナミダテです。ちょっと補足させていただきます。
0:40:49	可搬設備につきましても個別にですね加振試験の方を実施したりとしておりましてそこで地震時におきまして機能喪失しないということを確認しているものです。以上です。
0:41:26	規制庁有施設だから、地震に対しても対策はしてて、何かいや、位置的分散を図ることによって何て言うの。壊れないっていうそういう説明なのかなと思ってちょっと聞いたんですけど。
0:41:41	うん。要は、常設の可搬もそういった耐震性のある建屋に入れて、かもうそういう耐性のある場所を選んで加振試験をやって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:52	そういうことでちょっと少しなんかここだけ見ると何か、
0:41:57	位置的分散を図れば、何だ、
0:42:00	要は故障しないような、
0:42:02	そういう言い方してるから、
0:42:04	それは、何て言う開いて開いて、相手に対して悪影響を及ぼさないって いうのはわかるけど、
0:42:11	何かちょっとそういう感じがしたので、確認したまでです。すいません。
0:42:18	要するに本当に何だ、
0:42:21	強固な地盤にあったり、加振試験で確認したり、そういった対策をされて いるということによろしいですね。
0:42:30	中国中国電力ミナミダテです。申し訳ございません。その
0:42:36	加振試験等のところにつきましては、備考のところの位置的分散等を図 ることによってところにちょっと含めておりましたちょっと今私の説明が一 時期分散にちょっと寄ってしまっ
0:42:48	ご理解の方をしがたい状況となっております申し訳ございませんで した。今吉崎さんが言われたことで内容的に
0:42:58	間違いないものとなっております。以上です。
0:43:23	規制庁岩崎です確認だけなんですけど、なので別に
0:43:28	直すとかそういうあれではないんですけど
0:43:31	設備はそのDB施設設備施設やというよりかは、利用施設自然現象に 対して市秋野を取り、創出しない設計としていて、
0:43:45	し、位置的分散を図っているので、
0:43:51	自然現象のその北端設備影響、悪影響を与える項目としては選定して いませんってそういうことですかね。
0:44:02	中国電力ミナミダテですご理解の通り、位置的分散等ということで加振 試験だったりとか、そういうふうなことも含めまして、自然現象に対して は機能喪失することないと。
0:44:14	いうことで確認しているものです。以上です。
0:44:22	規制庁吉崎ですはい。理解しました。
0:44:25	します。
0:46:20	先生少々お待ちください。
0:46:58	規制庁の義崎ですすいません 35 ページ、先ほどのコメントの 5 番の、
0:47:04	備考なんですけど、
0:47:08	結局、堀井田井のは、先ほど説明あったようにその機器の
0:47:14	健全性が可能な設備、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:17	分解開放が不要な設備としているから、
0:47:22	こういった表現に、
0:47:24	変更したっていうことでよかったですかね。
0:47:29	中国電力ミナミダテですご理解の通りです。文化開放が不要なものを書いてしまいますと、それが詰まり度、どういうものが分解解放不要かというところがわからなくなってしまうということ、ところで、弊社につきましてはこのような形で記載のほうを適正化させていただいているものです以上です。
0:47:49	規制庁の井関です。今説明で理解したんですけど、ちょっとそこがわかるようにしてほしいんですけどちょっと先行との差異はそういう理由で、
0:47:59	こういうふうにしてますよっていうのがわかるようにしてほしいだけなんですけども。
0:48:08	中国電力ミナミダテですし、承知いたしました。備考の記載の方、検討させていただきます。以上です。
0:48:19	規制庁吉崎ですはい。よろしく申し上げます。
0:48:24	規制庁吉崎です。
0:48:26	1 ページ目はこれで、
0:48:28	終わりましたので、次のページのコメント回答の説明をお願いします。
0:48:40	中国電力島谷です。それでは回答整理表 2 ページ目から説明させていただきます。
0:48:52	中国電力の田井です。
0:48:54	それでは、
0:48:55	回答整理表 2 ページ目から説明させていただきます。
0:48:59	一番上のナンバー7につきましては、先ほど、
0:49:03	最初に説明した誤記修正になります。
0:49:06	続きまして、No.8、
0:49:09	※2 について、
0:49:11	内外に二重に設置だと、うちソフトで 2 号で設置しているように読めるため、
0:49:16	記載の適正化を検討すること。
0:49:18	回答。
0:49:19	内外に設置された両方のシール機能が同時に喪失した場合であることがわかるよう記載を適正化しました。
0:49:26	補足説明資料の通し 839 ページをご確認ください。
0:49:34	内外に二重に設置の 20 人を削除し、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:39	両方の前にナイガイを提起しました。
0:49:44	続きまして、No.9、電線管貫通部の本数がうちの外で違う理由を説明すること。
0:49:52	本件は外側扉の電線管貫通部が三本、内側扉の電線管貫通部が2本と、外側とBの方が一歩多くなっていることに対するご質問になります。
0:50:02	回答。
0:50:04	所員用エアロックの内側扉通す戸川扉には共通して表示灯及びリミットスイッチケーブルが貫通しています。
0:50:11	これに加え、外側扉には、所員をエアロック内に設置する照明電話分電盤等に用いるケーブルが貫通しているため、
0:50:19	所員用エアロックの内側扉と外側扉で電線貫通部の本数が異なります。
0:50:25	続きましてナンバー10、
0:50:28	テフロン材の引っ張り強度について、35ページと45ページで、未照射材のパーセンテージの記載が相違しているため、
0:50:36	記載の統一を検討すること。
0:50:39	補足説明資料の通し858ページをご確認ください。
0:50:45	本件は858ページに示すグラフから読み取っている。
0:50:50	数値について記載箇所によって相違があることに対するご指摘になります。
0:50:55	記載適正化リストに記載しておりますけども、
0:50:58	本グラフは単位がradになっており、
0:51:01	本文に記載の単位であるGyと異なりますので、わかりやすいように、
0:51:06	クラウド=1Gyとして、グレーのスケールをグラフの下に追加しております。
0:51:12	補足説明資料の837ページをご確認ください。
0:51:20	放射線照射特性の項目は、
0:51:22	積算し、
0:51:24	線量による引っ張り強度への影響が小さい範囲について説明しているものと、であることから、
0:51:31	10 ⁻⁶ 乗グレイを10 ⁻⁵ 乗Gyに、20%を30%にそれぞれ見直し、記載を適正化しました。
0:51:41	続きまして、No.11、
0:51:44	放課後のシール材の適用箇所がわかるよう記載を検討すること。
0:51:50	本件は、テフロン材使用価値と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:52	テフロン材から耐環境性の高いシール材に交換した箇所を明確化する旨のご指摘です。
0:51:59	補足説明資料 850 ページをご確認ください。
0:52:05	850 ページの図 4 では、シーリングを加工枠の色オレンジとし、
0:52:11	注記をTephraんテフロン材使用箇所から、
0:52:15	テフロン材からPEEK材に交換した箇所、
0:52:18	変更しました。
0:52:20	つまり 14 ではすべてのテフロン材をPEEK材に交換していくこととなります。
0:52:25	続いて次ページの図 5 をご確認ください。
0:52:29	図 5 では、テフロン材から膨張黒鉛に交換した箇所はオレンジの枠で、テフロン材のままとなっている箇所は、
0:52:37	赤枠で示しております。
0:52:39	852 ページの図 8 についても同様に対応しております。
0:52:44	また、記載適正化リストにも記載しておりますが、他のブランド使用箇所を示す図についても、
0:52:51	14 に合わせ、
0:52:52	フロン剤の使用部品がわかりやすいように、赤で塗り潰しを行い部品名称にオレンジまたは赤色の枠を、
0:53:00	追加しております。
0:53:02	ここで説明者を交代いたします。
0:53:05	中国電力の中嶋です。①の回答整理表に戻りましてナンバー12 ですけども、こちら最初に説明した誤記の修正関連となりますので詳細を割愛します。
0:53:17	続いてナンバー13、
0:53:19	ですけどもご指摘としては改良シリンダへの取りかえ有無について文中での記載を検討すること。
0:53:26	ですけども補足説明資料④の資料の通しで 940 ページ、
0:53:32	お願いします。
0:53:39	SRVの環境条件関連をまとめた補足説明資料。
0:53:42	ですけども、ご指摘の趣旨としては改良シリンダに交換するのかどうかというのを明記するようというものでしたので、
0:53:51	今回、
0:53:52	後段の黄色着色の通り、土佐のシマタ二号機で改良シリンダーに交換しますので、その旨を記載しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:02	①の2ページ、回答整理の2ページの説明は以上になります。
0:54:25	規制庁ヨシザキで説明ありがとうございました。
0:54:28	一番採用の診断のやつわあ、
0:54:32	今回提言でやるってということ等、もうすべてやるってということなんですけどこれで、今回やるってことになるんですかね。
0:54:54	中国電力の山根です。ご認識の通りでして、ちょっと今、記載の状態はあれですけども、今回の停止期間中に、そのSRVの
0:55:05	既設のシリンダーをすべて改良シリンダの方に取りかえるということで、整理しております。以上です。
0:55:13	市長井関少し、ちょっとそこが知りたかったので今後の方針って書いてあるんで、それが根底県でやるのか、それともその第2回出るのかわからなかったんで、
0:55:24	ちょっとそこを追記というか、明確にさせていただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:55:39	中国電力の山根です。承知いたしました。今回の停止期間中に変えるという旨を記載させていただきます。以上です。
0:55:50	規制庁吉崎です。はい。あと、同様に電磁弁の方も、
0:55:54	おそらくしたと思うんで、
0:55:56	そういう認識でよかったんすかね。
0:56:01	中国電力の山根です。はい。その認識で間違っております。先ほど由良です。すいません。電磁弁側も同様に、今回の停止期間中に取りかえますので、その旨追記させていただきます。以上です。
0:56:16	はい。規制庁井関ですセットなので、この定検で替えるというのを明確にさせていただきたいと思います。
0:56:23	それからですね、
0:56:29	コメント回答10番で、先ほど
0:56:32	ちょっと、
0:56:33	説明はなかったんですけど、何だ。
0:56:36	最初にグラフで下にGy換算したっていうのはそこは、どこのこと言ってるか説明してますかね。
0:56:50	中国電力の田井です。858ページ、別添資料4。
0:56:56	をご確認ください。
0:56:59	それに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:02	今、フィギュア 2 って書いてあるところ、もともと図を貼り付けているものがあると思うんですけども、そのすぐ下のところにスケールを追加しております、
0:57:15	10-4 日一番左中の 2 乗って書いてますけど、これはradだと 10-4 乗の部分グレーだと 10 の 2 乗というふうにスケールを追加しております。以上です。
0:57:33	規制庁融雪灯まで、ちょっとこのスケールとその先ほどの 3837 ページの数字。
0:57:43	の関係を合わせたってことですよね少しちょっとそのすこ 30 から 40 っていうのは、どこを指してるんでしょうかね。
0:57:52	中華中の 3 条から 10-5 条ですね、すいません。
0:57:57	中国電力島谷です。
0:57:59	ちょっとなかなかグラフと本文を同時に見ないと、ちょっと理解するのが難しいところかなと思うんですけども、今グラフをご覧いただきながら、
0:58:10	聞いていただければいいかと思うんですが、文章のところでは、
0:58:17	放射性の依存性が低くなっているところを指している説明になっておりますのでこのグラフでいうと、
0:58:25	傾斜がほとんどなくなって、横にまっすぐになっている箇所を指すような、
0:58:31	範囲にせ変更しておりますそれがグレーの中の三条グレーから 10-5 乗グレーの場合、
0:58:39	が大体まっすぐになってると思うんですけども、そこに本の線があると思えますがそこで大体 30%から 40%の範囲になっているんで、そのような記載に変更をいたしました。以上です。
0:58:53	規制庁井関ですわかりました。やっここでは水平になっているところはいずれの生活支援策のあるからその未照射の 30 から 40 の程度っていうことで、
0:59:06	やっわかりました。
0:59:09	町長。はい。
0:59:36	規制庁ヨシザキちょっと今
0:59:39	ところその 30 から 40 未照射のところとその中の三条から五条のところのグラフのところなんか、
0:59:46	もう少しわかりなんか、何だ、0 でも、何かマークをしていただけると、
0:59:53	わかりやすいんですけども、
0:59:56	可能でしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:01	中国電力の谷です。それでは今、積算量については、線で示していますのでこれと同じように、依存性が低くなって、本文で引用してる部分。
1:00:14	がわかるように記載を検討させていただきます。以上です。
1:00:20	はい、規制庁吉崎ですはい。よろしくお願いします。
1:00:23	所長増井。
1:01:38	あ、規制庁ヨシツグです。847 ページの、
1:01:43	ところの数字は、ここは 10%のままでよかったです。
1:01:48	先ほど
1:01:50	数字が、
1:01:52	前回 20 から、
1:01:54	だったんですけどここは 30 直すんですけど、
1:01:58	どの数字の関係で少し違うからっていう事の発端はそうだったんですけど、ここ、この 847 ページの、
1:02:07	テフロン材の引っ張り強度み奏者の 10%程度ってのはここは変えなくてよかったですか。
1:02:15	中国電力シノダ磯この表記については、保守的な評価をすべきでありますので、このグラフからするとやや補修的な 10%ってところになるんですけども、
1:02:27	10%で問題ないという記載が適切と考えておりますので 10%のままとしております以上です。
1:02:46	規制庁伊勢です。わかりました。ちょっと回答のところに少しそもそもと何だ、
1:02:54	要は引っ張り強度のパーセンテージが書いてあるパーセンテージが異なっているので、
1:03:01	質問したところなんで、単位換算して見直してもらったらいんですけど、少し 847 ページの 10%の関係を、
1:03:12	コメント回答のところに書いて欲しいんですけども、よろしいでしょうか。
1:03:20	中国電力島谷です。承知いたしました。先ほどの回答内容を追記するようにいたします。以上です。
1:03:48	あ、規制庁ヨシザキはい。このページもOKですんで、次の後、残り 2 問の回答、説明をお願いします。
1:03:58	中国電力の中嶋です。ちょっと説明の前に少し相談させていただきたいんですけども今のその 2 件、回答整理表の 2 件の後に続けてちょっと適正化リスト 4 ページ目以降の適正化リストの中で少し内容に関わる、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:12	ものがありましてそれも続けて説明したいのですが、よろしいでしょうか。
1:04:17	規制庁吉崎です。はい。それでお願いします。
1:04:21	中国電力の中嶋です。それでは①の回答整理表。
1:04:25	の3ページ目、ナンバー14の説明をさせていただきます。
1:04:30	ご指摘としては原子炉水位計凝縮槽の温度計について補足11への追加可否を検討することということとして
1:04:41	④の補足説明資料の通しの1118ページをお願いします。
1:04:58	こちら、原子炉、
1:05:00	水位低用凝縮水そう温度は方針としては自主設備ではないのかと、自主対策設備はないのかということとして、
1:05:09	社内で確認して自主対策設備お願いいたしますのでご指摘を踏まえ、追記しております。
1:05:16	続いて①、脳死回答整理表の3ページNo.15のご指摘ですけども、格納容器酸素濃度括弧B系、及び、
1:05:26	格納容器酸素濃度、(1)について、図1への追加を検討すること。
1:05:33	について04の補足説明資料の通しの1130ページ。
1:05:39	お願いします。
1:05:45	うん。
1:05:47	こちらの図1について、
1:05:49	長期的な監視機能維持の説明に当たりまして図1の注記として、格納容器酸素濃度括弧B系と功刀酸素濃度括弧SAの記載を追記しております。
1:06:08	中国電力の古田です。引き続き記載の適正化リストのほうに移らせていただきます。
1:06:15	こちら物流を行っておりますが、基本的には誤記訂正でして、その範囲については、説明の方は割愛させていただきます。こちらの中で、一部内容の訂正がございまして、そちらの方へ抜粋説明させていただきます。
1:06:31	それでは適正化リストの8ページの方、ご確認願います。
1:06:41	No.91番ですね。
1:06:45	RCWポンプ熱交換技術及びDG室の環境温度について、RCWポンプ熱交換技術は55度、利率は45度の環境温度を想定しておりますが、前回資料では、個別の温度条件設定に関する記載が漏れているため、条件設定を追加しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:03	補足説明資料の方の、964 ページをご確認願います。
1:07:19	こちら表 3-3、重大事故等対処設備の環境温度設定 2 分の 2 について、RCWポンプ熱交換器室に設置される原子炉補機冷却水ポンプ、
1:07:32	原子炉補機冷却系熱交換器及び遠隔手動弁操作機構の環境温度を 55 度に、
1:07:38	DG室に設置される非常用ディーゼル発電設備及び、
1:07:43	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備の環境温度を 45 度に設定する旨を追記しております。
1:07:49	これに伴いまして補足説明資料内に関連する記載も適正リスク管理室のイメージの上全般適正化のほう図っております。
1:07:59	また
1:08:02	記載の適正化リストのほうに戻らせていただきます。
1:08:06	続いて記載の適正化リストの 10 ページ。
1:08:11	10 ページのナンバー100 をご確認ください。
1:08:19	重大事故時に空調に期待する量について、CWポンプ熱交換室は空調に期待しておりますが、前回資料ではその旨の記載が漏れていたため、追加させていただきました。
1:08:32	補足説明資料の 1009 ページのほうをご確認願います。
1:08:44	こちら、表 1、重大事項等対象設備の機能維持に必要な空調設備についてという表になっておりまして、
1:08:54	SA時に空調に期待している機器と、
1:08:58	期待している空調を整理した表となっております。こちらの次ページ、1010 ページのNo.10 から 14 として、
1:09:08	当該エリアに設置される原子炉補機冷却水ポンプ、原子炉補機冷却系熱交換器、
1:09:14	遠隔手動弁操作機構を空調に期待する機器として作りしております。
1:09:20	またこちらもこれに伴い補足説明資料内の関連する記載も適正化リストのイメージの上、全般訂正しております。
1:09:31	続いてまた適正化リストのほうに戻らせていただきます。
1:09:37	順番が前後して恐縮ですが、ページに戻ってもらい、9 ページのNo.99 のほうをご確認願います。
1:09:48	こちら、前回費用にて事前に訂正予定である旨を申し上げている内容になりますが、
1:09:55	原子炉建物原子炉棟に設置される伝送器は、直流電源から給電されており、空調が電源喪失でも機能維持可能なよう、設置エリア空調設備の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	機能喪失を考慮した環境温度を設定して健全性を評価していることから、
1:10:11	先ほど説明した補足説明資料の 1009 ページの表 1、重大事項等対象設備の、
1:10:19	機能維持に必要な空調設備の空調に期待している機器という表の中から、
1:10:25	当該機器、サプレッションプール水位SA、ペDESTAL代替注水流量、低圧炉心スプレイポンプ出口圧力、ドライウェル圧カエスエー
1:10:36	サプレッション・チェンバツ力衛生のほうを削除いたしました。
1:10:42	また、続いて記載の適正化リストの 10 ページのNo.104 になります。
1:10:52	こちらでも前回平出事前に訂正予定である旨を申し上げている内容になりますが、原子炉棟地下に設置する電送機の環境温度設定の根拠として、
1:11:02	空調機能が喪失した条件での熱収支計算によるエリア温度評価資料を追加しました。
1:11:09	除く説明資料の 1017 ページをご確認願います。
1:11:22	参考 1、熱収支等による環境温度評価、括弧熱バランスによる簡易経済に、当該エリアの評価を全般追加しております。
1:11:33	対象よりは、表 1、熱バランスによる簡易計算行って、環境条件を設定した代表に示す、RHRポンプ室LPCSポンプ室、
1:11:44	RCICポンプ室、RHRポンプ室冷却器室、HPCSポンプ室、理学室です。
1:11:53	ここで 1 点動きがあるため訂正させていただきます。
1:11:57	RHRポンプ室、LPCSポンプ室、RCICポンプ室をB階に追加しておりますが、正しくはB2 階でございます。
1:12:07	また、ARHRポンプ室冷却系HPCSポンプ室冷却室がP2 単一追加となっておりますが正しくはB階に追加となります。
1:12:17	追加フロアのB階B2 階がテレコとなっております。大変失礼いたしました。
1:12:24	こちらの評価結果については補足説明資料の 1000、
1:12:28	42 ページをご確認願います。
1:12:39	表 6 関係で評価結果を設定した設備の環境温度に示す通り、いずれの追加であるも、個別設定温度である 100 同下回ることを確認しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:51	こちらフロアの表記が抵抗になっているため、次回訂正させていただきます。
1:12:58	最後になりますが、適正化リストのほうに戻らせていただきまして、
1:13:04	11 ページですね。
1:13:11	11 ページのNo.106 をご確認ください。
1:13:17	さっきの熱収支計算の質問評価今日資料の熱収支計算資料の室温評価用境界条件について、一部の隣接条件温度が解析結果の生データを設定しているため、ここに設定温度であるトラス室 120 度、原子炉建物原子炉棟 100 度に見直しの上、
1:13:38	フェーズ丸め切り上げに統一しました。
1:13:41	また、必要量及び面積の出典を一部統一がとれてない部分があったため、最新のポンプ図採算値に見直しの上小数点 1 桁丸め切り上げ値に統一しました。
1:13:55	補足説明資料の 1028 ページをご確認ください。
1:14:07	こちら訂正の例示となりますが、表 4-6、室温評価用境界条件CRHRポンプ室について、
1:14:18	RCICポンプ室PRHRポンプ室、トラス室CRDポンプ室の境界料金境界温度を
1:14:27	こちら、工認設定値の 120 \$ 100 度という値に訂正しております。
1:14:32	また、全温度について全般性数値表記として見直しております。
1:14:39	また、境界面積について精度の高いポンプ採水時というところで、
1:14:47	一部黄色ハッチングとなっている境界面積のところの値を見直しの上、小数点 1 桁丸めとして整理再整理しております。
1:14:58	見直し後の評価結果については、また 1042 ページの方に記載しているのですが、
1:15:09	先ほど説明した追加エリア以外のところの 7 日後の評価結果の値も黄色ハッチングで変更と今回の数字見直しによって変更となっておりますが、
1:15:20	見直し後の評価結果が設定した設備の環境温度を下回っており、各設備の健全性評価に対してはもう影響がないというところを確認しております。
1:15:32	中国電力からの説明は以上となります。それでは質疑の方に移らせていただければと思います。以上です。
1:15:48	規制庁井関です。少し適正化がかなり長かったんで最初の質問の回答を合わせてしまったんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:56	最小の回答が、
1:15:59	補足 11 の凝縮槽のこんについて実施設備として登録したということで、それが 14 番で、
1:16:07	15 番のコメント回答が、図 1 に、これは説明があった通り、注釈に記載したということで、1045 のコメント回答は、特に問題なかったと思います。
1:16:20	ちょっと補足食うで、結構長い間、説明あったんですけどこれは補足の適正化なんすかね。
1:16:27	適正化の内容を少し超えていると思うんですけど。
1:16:30	何か、
1:16:31	適正化。
1:16:33	もともと事の発端っていうかね、
1:16:37	このつづ 1 課なのか、
1:16:40	誤記修正なのかちょっと。
1:16:42	ごちゃごちゃしててわからなかったんですけど。
1:16:45	それは、
1:16:47	何で追加なのかっていうのを教えてますか。
1:16:52	こちらすいません説明は、中国電力の古田でございます。こちら説明が十分でなく申し訳ございません。こちら、
1:17:03	前者の環境、先に説明したあるCWポンプの熱交換技術が 55 度や、D G室が 45 度の設定であった。
1:17:13	また、RCWポンプ室熱交換器室っていうところは、空調に期待する設備であったっていうところは、
1:17:21	こちら設計変更を行ったというわけではなく、もともと
1:17:28	DBの設計の思想のときから、
1:17:33	当該エリアというところは、空調に期待した条件で
1:17:40	エリア内に設置機器の発熱状況っていうのをバランスした際にそれぞれ 55 で 45 度というところの値が設定していることを
1:17:49	もともと想定した内容なんですけど、そちらが今回の衛星条件というところの反映がSAにおいても同様な条件になるのですが範囲が漏れていたというところで、
1:18:00	設計変更というのではなく、記載を、記載漏れを追加したという経緯になります。
1:18:07	続いて後半で説明させていただきました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:13	伝送気品が設置されるエリアってところのCEOの記載訂正なんですけど、こちらもともと前回ヒアリングの際から、
1:18:23	訂正させていただきますという旨を申し上げていたのですが、
1:18:30	もともとそういう方向で作り込む予定であったところがすいませんが、前回ヒアリングに、マニュアル訂正が間に合わず、今回適正化という形で対応させていただいたということになっておりましてこちらも特にせ、
1:18:44	費用が変わったといったそういうものではなく、
1:18:48	本来想定していた、空調のない条件での環境条件ってところの評価の内容を補足で追記させていただきたいという内容になっております。
1:19:01	最後に、熱収支計算のところ
1:19:06	評価用の温度が一部変わった、境界面積の値が一部変わったということも、
1:19:14	資料上の統一性というところで
1:19:20	定義より適切な数値というところを採用して計算を、作り込みをし直したということなのですが、もちろん、もともとこちらによって熱収支計算によってデータ値に対してマージンをとった環境アンドウというところを設定しておりまして、
1:19:39	資料上横並びがとれた数値を採用するというところで今回、その過程の値を少し、多少前後しましたが、特に、
1:19:50	評価上影響がないというところで今回整理説明させていただいたものとなっております。
1:19:58	長くなりましたが、以上でございます。
1:20:11	規制庁ヨシツグです基本的に何だ、新たに追カーン。
1:20:19	間瀬設計変更ではなくて、もともと設計したんだけど、
1:20:25	抜けてたところを今回追加した。
1:20:30	嘘そういうことでよかったですか。
1:20:34	中国電力の古田でございます。
1:20:36	ご認識の通り、前回の資料の作り込みというところの不十分な点について、資料上のものとして、この度追加させたという内容になっております。以上でございます。
1:20:50	規制庁の吉崎です。ちょっと確認なんですけど、
1:20:54	例えば 106 ページが 106 番、そのコメント、飛んだ適正化内容のやつ。
1:21:01	これはトラス室 120 度で原子炉と白銅に見直しの上こここれは、もともと、
1:21:08	どうだったんでしたっけ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:13	こちらは、中国電力の古田でございます。こちらもともと境界温度として、ゴシック解析値によって算出された通ら室温度、
1:21:25	113 度という値を
1:21:28	適用していたのですがこちらを生データというものではなく、実際に工認設定としてそこからマージンをとって、
1:21:38	設定した到来質 120 度であったり、
1:21:42	今回の熱収支計算によって設定した意見所達もの、原子炉棟の地下エリアについては、空調がない状態で 100 度という公認設定値の値を適用するというところで、生データの値から、
1:21:55	工認説明値に見直したという変更になっております。以上です。
1:22:05	規制庁の井関ですこれは、生データは。うん。なんで生データだったんですかね、ここだけ。
1:22:12	他もあるんですかね、ここ。
1:22:16	中国電力の古田でございます。こちら、先ほどの説明の通り資料内での説明の整合というところが取れておらず、このみ生データを使用していたため、整合させるという観点で、購入設定順この度見直させていただきました。以上でございます。
1:22:44	規制庁のヨシツグそれが 1028 ページの、
1:22:49	どこになるんですか。黄色ハッチングだと 66 とかって、100 と 120 じゃないのがあるんですけど。
1:22:56	それはどういうことですかね。
1:23:00	中国電力の古田でございます。こちらすべての温度にハッチングがついておりますが、もともと、
1:23:09	100 度 120 度以外も、
1:23:13	66.0 度、
1:23:16	であったり、
1:23:17	40.0 度と、温度条件設定、工認での温度条件設定は、
1:23:27	基本的には生数字で説明させていただいているのですが、こちら小数点 1 桁までの数字となっていたため、すべて所整数値に修正したため、あらゆる値に
1:23:39	ハッチングがついてしまっております。この結果ちょっと非常にわかりづらくなっているのですが、結果として 100 度 120 度っていう記載されている二つ等が記載されている点が、
1:23:51	解析生データから、今回購入説明中に訂正させていただいた範囲でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:57	それ以外の値については小数点 1 桁まで記載していた内容、工認説明に利用している整数値というところに訂正させていただいた範囲となっております。以上でございます。
1:24:26	規制庁の井関です。整数にもある上げは 00 メーター通常丸めだつてのは、そういうこと。
1:24:36	だつてのわかりましたけど、例えばこのなんだ、トラス室と、
1:24:40	原子炉棟の和気って、これだとわからないんじゃ、わかるんですかね。
1:24:46	備考に書いてあるんですか。
1:24:57	中国電力の古田でございます。備考のほうに、到来室との隣接条件と書いてあるところからトラスというところは読み取れるのではないかと。
1:25:11	考え、このような記載とさせていただきました。
1:25:14	その他のABRHRポンプ室だったりRCICポンプ室っていうところは、
1:25:20	その他の地下原子炉棟の 100 度というイトウでこのような記載をさせていただきました。
1:25:27	以上になります。
1:25:40	規制庁の井関です。トラス室は書いてあるような感じだけど、原子炉棟は、これとわからないんですかね。
1:25:49	バッカーるようにできないんですかね。
1:25:58	中国電力の古田です。
1:26:02	今回わかりづらいというところは適正化リスト上の原子炉建物原子炉棟 100 度というのではなく、
1:26:12	各部屋名を列挙しそれを 100 度に見直しましたというこの適正化内容の部分の記載のところの原子炉建物原子炉と 100 度と記載している点が、
1:26:24	おっしゃる通りわかりづらいというところで、適正化させていただくという流れを考えているのですがその認識でよろしいでしょうか。
1:26:42	すいませんもう一度お願いします。
1:26:45	意味わかんないんですけど。はい。
1:26:47	中国電力の古田でございます。すいませんうまく説明できずもう一度ご説明させていただきます。今回
1:26:57	うまく伝えられていなかったという点は補足説明資料本体の備考の記載に、例えばBRHRポンプ室であればそれが原子炉縦も原子炉と地下である。
1:27:10	というような旨を記載するという意図であるのか、補足説明資料に対するコメントではなく、規制値の適正化リストに対するコメントであり、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:21	こちらの原子炉建物原子炉と 100 度と記載している点を、もっとブレイクダウンC、A、Bあれじゃあるポンプ室であったりRCIC室であったりって いうのを列挙して、
1:27:34	記載すべきという、
1:27:36	回答整理表に対してわかりづらいとコメントをいただいているのか、補 足説明資料の備考欄の規制が話し値とコメントをいただいているのか、 どちら。
1:27:49	でしょうかというご確認でございます。以上になります。
1:27:53	はい。市長よろしいですか補足説明資料の備考が、要は 100 度なのか 120 なのかがわからなくて、
1:28:03	120 度はトーラス室っていうふうに、
1:28:07	ポーラ室との隣接条件って書いてあったんですけども、
1:28:12	他はちょっと原子炉等ってのがわからないので、そこをわかりやすくして 欲しいってことです。
1:28:20	中国電力が増えてございます。失礼いたしました。
1:28:24	こちら補足説明資料のほう 100 度の境界条件を設定している部屋につ いては、原子炉建物原子炉棟通ら室を除いた地下エリアである旨を、 備考のほうに追記させていただこうと。
1:28:40	適正化させていただこうと考えております。以上になります。
1:28:48	市長施設おい、今回 5 人設定時、生データから公認設定値であるトー ラス室 120 と。
1:28:58	原子炉建物原子炉と 100 度に見直したっていうふうにしてあるんで、ち よっとそこが関係がちょっと他の温度が書いてあるからわかりづらいの かもしれないけど、
1:29:08	ちょっとその 100 度と 120 度はどういう理由なのかってのは、少なくと も、この備考欄だ補足説明資料の表の中のB5 で、
1:29:18	わかるようにしていただきたいというのが、趣旨でございます。
1:29:25	中国電力の古田です。承知いたしました。記載のほうを検討させていた だきます。以上になります。
1:29:38	きちっとイワサキですすいませんちょっと何ていうか、基本的なところで 恐縮ですけど
1:29:44	必要量と面積を切り上げにすると。
1:29:49	保守的になるのは、面積を切り上げると保守的になるのは、塗布触れ る部分が多くなるから、
1:29:58	隣接する場所が多くなるから保守的で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:02	必要量を、
1:30:04	切り上げると。
1:30:06	保守的になるのは、
1:30:09	熱容量が増えて、結局、
1:30:16	熱容量が、
1:30:21	風営て、
1:30:25	移動する温度も増えるから、
1:30:29	保守的なんですかね、ちょっと教えてもらってもよろしいですか。
1:30:35	中国電力の古田でございます。まず面積については触れる温度が広がり、入熱っていうところが増えるため、値が大きければ大きいほど保守的と考えております。
1:30:53	一方で必要積というところはこちら熱容量と結びつくところでございます、
1:31:04	値が小さければ小さいほど
1:31:10	温度上昇しやすくなると考えているため、ご指摘の通り、ちょっとこちらの方は切り上げというところが、非保守的に働き得るので、値の方、債券、
1:31:24	必要に応じて訂正させていただこうと考えております。以上でございます。
1:32:09	規制庁岩崎ですわかりました。ちょっと、
1:32:12	仲野宇井見直ししていただければと思います。現状は、
1:32:19	切り上げが保守的じゃないんですかね。ちょっとすいません。
1:32:23	早く上がるから、
1:32:27	わかりちょっと面積の方は納得はしたんでちょっとその質容積とその熱容量の関係だけちょっと
1:32:36	一度皆見直すというか
1:32:41	でも、保守性についてちょっと
1:32:44	ご説明していて、今後データ上ですね、そこを説明していただければと思いますよろしくお願いします。
1:32:52	中国電力のフルタです承知いたしました。足達の方を再度検討その上保守性についてもあわせてご説明させていただこうと思います。以上になります。
1:34:25	規制庁吉崎ですけど、補足の下でページで、964 ページで、
1:34:34	先ほど追加してもらったところだと思うんですけど、
1:34:39	964 ページの表の 3-3 の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:43	環境温度設定 2 分の 2 なんですけど、
1:34:47	これは新たに評価した、したんですかね、ちょっと。うん。もう一度説明してください。
1:34:55	中国電力の古田でございます。こちらの 55° 45° といった値は建設Gの当初から
1:35:06	当該エリア、RCW流失の時、
1:35:11	事故時の機器の熱負荷と、非常用空調のバランスを考慮して設定されてる値でして、リリースも同様に、DGが動いている状態での熱収支を考慮した。
1:35:25	空調に期待した条件での熱水を考慮した値として設定されているものです。
1:35:31	こちらの内容が重大事故環境においても、同様に当然、機器という発熱も発生しますし
1:35:41	ケアを行ってる間は同区分の電源である空調にも期待できるという整理で同じ条件となることを想定していたのですが、資料上に、
1:35:51	反映が漏れていたというところでした新規に評価したというものではなく、
1:35:59	経済中から評価している値でございます。以上になります。
1:36:06	規制庁吉崎です。建設時の温度のやつを持ってきてるってことなんですけども、
1:36:13	これだから、今回の、何ていうか新基準でも、そこなんていうの、今の要は、環境条件はそのまま、そのままの条件が使えるってことですか何かSAで。
1:36:27	いろいろ追加、改造があると思うんですけども、そこは確認したんでしょうか。
1:36:36	中国電力の古田でございます。こちらは原子炉建物附属棟でして、原子炉、島内のような、NSAとして、
1:36:49	新たに想定される、例えば通ら室影響であったり、いや、SA時の高温な流体が流れるといったそういった熱以下の熱源っていうところは想定されておらず、
1:37:04	特に新規の発熱かっていうところも想定されず、DBと同等の条件であるっていうところを確認しております。以上となります。
1:37:17	規制庁の井関ですわかりました建設時の同じ温度を使ってるんですけど一応今回SAの影響というか追加の影響を考えると、
1:37:27	その高温の流体が行かないとか、そういった

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:32	今回の新規規制基準の対応を踏まえても、同じ条件だから、同じ環境を使っていると、そういうことでよかったですかね。
1:37:45	中国電力の古田です。ご認識の通りです。以上でございます。
1:38:23	規制庁の吉崎です。もう 1 個すいませんに多様なやつで、1000、
1:38:28	1042 ページ。
1:38:31	ここは新たに評価したんですかねちょっとそこも説明してもらえますか。1042 の 7 日後の評価結果、ここ。
1:38:42	中国電力の古田でございます。こちらは新規に評価した内容でございます、まず原子炉建物原子炉棟の、こちら地下エリアなのですが、
1:38:56	重大事故の中でも到来するの発熱等を踏まえ最も高温となるシナリオにおいて原子炉等なので
1:39:08	トラスト隣接 120 度という環境、加えてRHRのA配管の流体からの入熱等を踏まえて、今回新たに、
1:39:20	再評価を行い
1:39:23	また、こちらは、基本的に計装品を対象としておりまして直流駆動で計装品だけが生きており、苦情が
1:39:34	1 度お伝えできないという環境において、何度になるかというところを評価したものとなっておりますこちら荒谷尺度という 100 土肥を下回るとい値を確認し、
1:39:46	原子炉建物原子炉棟地下エリアの伝送器に対しては 100 度の環境条件を設定すると、SAとして新たに評価したものになります。
1:39:56	第 1 フィルタベントフィルター格納槽につきましてもこちら、建物新規の設備自体が新規のSA用のものでございまして
1:40:08	フィルターラインからのベントラインからの入熱等を考慮して何度になるというところをSAとして評価し、60 度以下になることを確認したという審議の評価となっております。
1:40:22	以上となります。
1:40:25	市長施設新規で評価したということでわかりましたで、今の何だ、例えばRHRSのなんだ、要は入熱があるとか、
1:40:37	計装品を中心にとかっていう説明って、どこかにあるんですかね。
1:40:47	床チラーの室温表。
1:40:51	対象等なるものがどのように救出されたというところなのですが、
1:41:08	資料の 963 ページの方、ご確認願います。
1:41:24	表 3-3 重大事項等対象設備の環境温度設定括弧 2 分の 1 と記載しておりますが、こちらの表なのですが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:36	環境条件として一律として設定している温度より上回る条件として温度条件を設定し、環境健全性評価を行っている機器を一覧化したものです。
1:41:50	こちらその評価パターンというところで、幾つかパターンを記載しております、基本的にこちらで
1:41:59	Aん時、想定よりも次、メッセージとして高いこれまでのDB設計より高い環境条件というところを想定した場合においてこの表に記載し、各パターンごとに、
1:42:12	後段の添付添付資料等で等になるという評価を行った内容というのをリファレンスする構成となっております。
1:42:22	今回の熱収支計算のリファレンススルー根付重視計算資料をリファースベースパターンとしたパターンなの、資料がいて、ページが該当しておりますページではなく機器が該当しております、
1:42:38	パターン原子炉圧力SAであったり、原子炉水年領域であったりと、こちらの方で
1:42:47	伝送金が100度になりうるというところを一覧化し、こちらからリファースする形で先ほどの熱収支計算の方に飛ぶ形の構成と説明させていただいております。
1:42:59	以上でございます。
1:43:10	あ、規制庁ヨシザキそのパターン7の説明ってあるんですかね。
1:43:20	中国電力の古田です。959ページをご確認願います。
1:43:32	先ほど併せて説明すればよかったのですが説明が漏れ、申し訳ございません。パターン7の説明として、こちらに原子炉建物原子炉棟内は原則として一律66度を設定するが、
1:43:45	エリア内の発熱体と周囲エリアの熱収支等により、個別に重大事故等時の温度を確認したものは確認した値を環境温度として設定する、添付資料3という形で
1:43:57	本来をもって熱収支計算をリファースする形等の構成としております。以上になります。
1:44:09	あ、規制庁のヨシザキさんわかりました、959ページのパターン7に相当する。
1:44:14	ということなんですけど。
1:44:16	ちょっとでも先ほどあの方なんだ、RHRの入熱の件はだから、それはだからここは熱収支等によりの、この中に入ってるってことなんですけど、
1:44:27	そんなん、計算過程の中にそういう条件、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:32	どういう条件が入ってるかってのは、これ以外に何かブレークして説明するところってあるんですかね。
1:44:42	中国電力の古田です。基本的には算季は個別にどういう熱化があるかというところはこちらの熱収支計算による、
1:44:52	環境温度評価の中で資料ないの。
1:44:58	例えばあっせん。
1:45:03	20、
1:45:07	すいません、1031 ページ等において各、
1:45:13	エリアの発熱とかというところが、こういった形成時においてこういった機器が想定されますというのを一覧化しております本資料内で説明する内容となっております。
1:45:27	以上です。
1:45:31	あ、規制庁質疑わかりません 31 ページで、
1:45:35	ここ 1031 ページですっけ。ここ。
1:45:39	先ほどの、例えば
1:45:41	RHRの配管から熱収支ってのは、
1:45:45	RHRがないんですけど国宝ではない。
1:45:49	中国電力の古田です。大変失礼いたしました。RHRからの入熱としては
1:45:59	表 1033 ページの表 5-5、RHRポンプ室というところで実際にRHRポンプArポンプや電動機からの発熱というところを説明する内容であったり、
1:46:14	まずその前ページの 1032 ページというところも、
1:46:21	PR、例えば表 5-3、エリア理事あるポンプ室なんですけど、こちらエア、IGRを直接というところではないのですが、PRHRポンプ、考慮事項ポンプのケーシングからの発熱負荷の考慮等で、
1:46:37	ラインとしてンポンプ自体が動くわけではないのですが、
1:46:44	ポンプのケーシングとして熱入熱というところが考慮されて、流体がツーツニーになっているためケーシングからの発熱であったり、括弧B配管からの発熱量と、
1:46:57	こちらRHR等が稼働している状況を考慮してこちらのR1、通常のRH Rラインも
1:47:08	発熱家が入り
1:47:11	高温流体が流れるといったところを考慮しているといった内容となっております。以上となります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:23	あ、規制庁ヨシツグSわかりましたで。
1:47:26	今のそのBのRHRはここ令和RhARを使って、
1:47:31	でいいん。
1:47:34	検診こってBのRHRが回ってるって評価します。
1:47:40	中国電力の古田でございます。こちら、ポンプケーシングからの発熱家でしてポンプ時代は起動していないのですが、高温の配管が、赤穂の流体が、配管内にツーツーで当たっていた場合に
1:47:56	ポンプのケーシング面積から、どの程度
1:48:01	発熱があるかというのを評価したものでございましてポンプ自体が起動しているわけではございません。以上となります。
1:48:10	平成 17。わかりましたの下に書いてましたね。そうですね。発熱体にはなるけども、実際そのものには物は回ってないけども、流体が流れるから、
1:48:21	発熱元として評価しているということで理解しましたで、そういうふう、そういう部屋ごとに、高温の流体が流れるところは、
1:48:33	発熱量としてとらえて評価して、
1:48:36	その分を部屋の運動に影響フェアの温度の、熱収支の計算に入れていると。
1:48:44	そういう理解でいいですかね。抜け抜けとかないんですかねこの配管が通ってるけど、そんな要はなんていうの、高熱の配管があるけど、そこは、
1:48:55	計算し忘れたとか、してないとかって、何か考え方があるんですかね。
1:49:07	中国電力の古田です。最も環境条件が厳しくなるシナリオを考慮してそのシナリオの動させる機器と、
1:49:18	いうところで、今回の例えばRHRであれば、格納容器破損防止シナリオというところを考慮し、その時の起動するRHRポンプというところの負荷を考慮して算出する。
1:49:33	その際に他の機器等の発熱かないかというところなのですが、基本的にはその有効性の中で動作すると、仮定設定している機器っていうところは網羅的に抽出して、
1:49:51	設定されているため、問題はないのかなと考えております。
1:49:56	以上です。
1:50:22	規制庁吉崎です。説明はわかりました。で、ちょっと確認さん確認だけですけど、1042 ページのところは、
1:50:32	先ほどの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:34	表 6 ですかね。
1:50:35	これは、一番最初の方で何、何だっけ、トーラス室、地下 1 階と二階が てれこだったって話なんすけど、
1:50:43	ここもてこうなっているっていう理解でいいですかね。
1:50:48	中国電力の古田でございます。すいませんこちらも艇庫になっておりま してARHRポンプ室LPCSポンプ室、RCICポンプ室は地下 2 階、
1:50:59	RHRポンプⅢ客室HPCSポンプ室冷却室は地下 1 回位が正でござい ます。以上となります。
1:51:10	規制庁ヨシザキその時にこの 7 日後の評価結果ってこれは、温度も変 わるんですかね。何か、いや、何て言うの。
1:51:20	部屋だけが変わるのかその温度も変わるのか。
1:51:24	どう、どう、その辺はどうなんすかね。
1:51:27	中国電力の古田です。評価においては正しく解を設定して明その例え ば、RHRポンプ室であれば地下 2 階からの入熱境界条件を適切に設 定し、
1:51:42	あ、すいません、RHRポンプ室であれば、古藤が部屋は地下 2 階なの で地下 1 階とのリース条件等を適切に勘定して評価しているため、温評 価結果の値に変更はございません。単純に、
1:51:57	この最後のまとめた表の並びが、
1:52:01	ずれていると、そういったものとなっております。適正化をさせていただ こうと思います。以上となります。
1:52:17	中国電力の古田です。すいません。ご質問の意図が十分にキャッチで きていなかったと考えるためもう一度訂正させていただきます。
1:52:28	IGRポンプ数と右側の 79.9 というところが、セットでB2 階の方に移動し まして
1:52:39	部屋名称だけがテレコなわけではなく、隣の評価結果という値のところ もセットで、B、B2 階が適切なところはB2 階にシフトする。
1:52:51	B会が適切な部屋については評価結果と合わせてシフトするといった、 そういった訂正を考えております。以上となります。
1:53:03	規制庁ヨシザキサノ。
1:53:05	後半の方で、前半と後半で少し何か使ったような気がするけど、結局だ からこのポンプ室と温度はセットで入れ替わる。
1:53:16	てことでしたか。
1:53:18	中国電力の古田です。ご認識の通りです。以上となります。
1:53:24	規制庁ヨシザキ際了解しました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:27	詳細。
1:53:32	あ、きちっとイワサキtheごめんなさいもあんまり本質的じゃないんですけど、もう 1030 ページの、
1:53:39	フィルタベント格納槽の境界条件のところなんですけど、これなんか全部地中との隣接条件になってるんですけど、温度がちょっと違うのって、
1:53:49	何て言うんすか 6 の床と、
1:53:52	4、
1:53:53	この天井 1 とか地中との隣接条件になってるんですけど、
1:53:57	温度がちょっと倍ぐらい違ってるんですけど、
1:54:02	中国電力の古田でございます。こちら地中からの
1:54:09	企業からの距離に応じてだんだんと温度が下がっていくというところでええん地表から何メートルしたのは、場所であるため、この境界の値はどの程度下がるっていうところを距離に応じて算出したものとなっているため
1:54:27	値に 1 ばらつきが生じております。以上となります。
1:54:33	きちっとイワサキサ、わかりました。それで何か、何ていうか何か、
1:54:37	書評表とかその距離と温度の、
1:54:42	表みたいなグラフみたいなあるんですか。
1:54:50	中国電力の古田でございますこちら必要に応じ、算出過程の
1:55:01	グラフ等を用いて、こちらどのように値が設定されるかについて資料の追加等を検討させていただこうと思います。以上になります。
1:55:13	きちっとイワサキサあ別にグラフの追加とかは別にご検討いただければいいですけども、何か
1:55:23	何で違うのかだけはちょっと何か。
1:55:26	体裁を崩したくなければ米が中継はい。
1:55:34	どうぞ、紀北電力の古田です。例えば中機能追加等でどうして違うのかっていうところを追加すると、わかりやすい内容っていうところを適正化検討させていただければなと思います。
1:55:48	以上です。規制庁ヤスで再ご検討お願いしますごめんなさい。確認ですけど、下がると温度、地表からの距離が。
1:55:59	下がると、温度が上がる、下がるんですか。上がる。
1:56:03	社長。
1:56:06	中国電力の古田です。地表の方が温度が高く、下に行けば下に高度温度が下がっていくというものになります。以上になります。
1:56:20	他に、規制庁八木沢管理者ありがとうございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:46	規制庁吉崎です。下の補足の
1:57:50	1034 ページ。
1:57:56	これFCVSの 1 から 4 が黄色なんですけどこれは何が変わったんですか。
1:58:07	中国電力の古田です。こちら、記載の適正化リストの 11 ページ、108 番をご確認いただければと思います。
1:58:24	こちらももとの記載なんですけど、配管入熱配管①②出口配管①②と記載しておりましたが、こちら、系統名でして、
1:58:36	入熱配管①②といったものは明らかに系統名でないことから、FCVS①②等に訂正し、他の
1:58:48	前後のページ等に記載している
1:58:52	記載方法と整合させたという訂正になっております。以上となります。
1:59:00	規制庁吉崎です説明はわかりました。これ 11234 はこれで、
1:59:07	何か、
1:59:09	これがどこかって説明はどっかにあるんですよね。
1:59:17	中国電力の古田です。こちら具体的にどの配管ラインであるといった明示しているものは、資料には添付しておりません。
1:59:29	200 円の配管が、
1:59:32	上限として、このような設定となっているというものの明示でして、具体的な配管までを明示するものっていうところは、用意して申しわけございませんが、ございません。以上となります。
2:00:24	規制庁井関です。
2:00:26	他が 1 と 2 で、多分入口出口なのかなと思うんですけど。
2:00:30	FCVSは何か。
2:00:33	4 本あって 4 本 4 本出口かなと思ったら、これは入口が 12 で出口が 34。
2:00:40	てことなんで、何かここだけ。
2:00:42	別なんですかね。
2:00:46	RCIC引っ張るのか。
2:00:48	配管のサイズを見たらわかるってことですかね。
2:01:08	中国電力のフルタで少々お待ちください。
2:01:36	中国電力の古田でございます。こちらFCVS①から④という記載ではどういった配管かというところが、あまりにも不明確であるため注記等でどう

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:50	詳細っていうところがわかるような内容というところを記載の方、検討させていただこうと考えております。以上となります。
2:02:03	規制庁、吉田ですはい。よろしく申し上げます。これってイチニイチニイで 200300200300 とこれは合ってる。
2:02:11	入口が 200300 で出口も 200300Aなんですかね。
2:02:27	中部電力中嶋ですちょっと、現状今確実な回答を持ってませんのでまた確認の上適切に記載も検討して反映いたします。以上です。
2:02:38	はい、規制庁吉武ですはいよろしく申し上げます。
2:02:43	そうではない。
2:02:48	きちっとイワサキでさあごめんなさいちょっとお聞きしたいんですけど。
2:02:53	1032 ページのRTrこれは何か 0101 なんですけど、501 と 02 とかの違いって何なんでしたっけ、これって。
2:03:07	中国電力の古田でございます。こちらあるJ-R0101 は、A号機となるため、記載の方、右側を 0 に適正化させていただこうと思います。以上となります。
2:03:21	きちっとイワサキです。わかりました。じゃああれですね特に①②の何か区分けとかなくて順番で番号振っているだけでここが大きいってことですねわかりました。じゃ、
2:03:32	ご申請の方よろしく申し上げます。
2:03:42	規制庁吉崎です。こちらからの確認は以上ですけどもそこから追加の説明等あるでしょうか。
2:03:53	中国電力の中嶋です。こちらからもありません。
2:03:58	はい。規制庁井関さん。それでは最後のコメントの確認をお願いします。
2:04:10	中部電力中嶋で通貨の共有しますので少々お待ちください。
2:04:22	直電力ナカシマです。今画面共有をしましたが確認できていますでしょうか。
2:04:27	規制庁吉崎ですはい。画面見えてます。よろしく申し上げます。
2:04:33	中部電力の中嶋です。それではナンバー1 からですけども、04 の補足説明資料で
2:04:39	1220 ページ。
2:04:41	括弧温度、湿度の文章中に操作環境が最も厳しくなる事故シーケンスが、鶴岡である旨が分かる記載の追加を検討すること。
2:04:51	ナンバー2 で、こちら比較表ですけども、サイトバンクが共用設備であることがわかるように、記載の追加を検討すること。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:59	続いてナンバー3も③比較表でして 35 ページ。
2:05:04	の備考欄の記載について、先行プラントとの差異理由がわかるような記載を検討すること。
2:05:11	続いて、
2:05:12	補足説明資料ナンバー4の④の補足説明資料で 940 ページ、SRVシリ ンダー電磁弁。
2:05:20	今回、停止期間中に取りかえ、
2:05:23	ということがわかるよう記載を検討すること。
2:05:26	続いてナンバー5で補足説明資料の 858 ページですけども図中において、積算線量依存性が低い範囲がわかるよう記載を検討すること。
2:05:37	続いてナンバー6で①の資料で
2:05:41	女性利用の 2 ページ、ナンバー10の回答について、補足説明資料 847 ページの
2:05:48	テフロン材の引っ張り強度は未照射材の 10%程度まで低下する。
2:05:53	との関係性を踏まえた記載を検討すること。
2:05:56	続いてナンバー7。
2:05:58	④の資料で補足の 10 番ですけども
2:06:02	室温評価用の環境条件の表のうち、温度条件が 105 の箇所。
2:06:08	予備校 2 原子炉建物原子炉棟地下エリアの条件であることがわかる。
2:06:13	記載の追加を検討すること。
2:06:16	続いてナンバー8で補足、同じく環境条件の諸説ですけれども、府質容 量容積と熱容量の桁処理の保守性について説明すること。
2:06:28	続いてナンバー9で、本日の 1030 ページ。
2:06:33	表 4 の中の地中の温度条件について、地表からの距離に応じて温度 条件が下がる旨のが分かる記載の追加を検討すること。
2:06:43	最後No.10で、長谷津野 1034 ページ、括弧日、配管からの、
2:06:50	発熱量の系統名の表記について入口%及び出口配管。
2:06:55	等がわかるような記載ですかね、を検討すること。
2:06:58	以上となります過不足あればよろしく申し上げます。
2:07:03	はい。規制庁吉田ですちょっと上、上の方、いいですかね。
2:07:23	規制庁井関、ほぼほぼ、基線適正カーですね一井新居。
2:07:29	3、
2:07:31	4は
2:07:36	4と5は残してもいいけど
2:07:39	123は適正化で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:42	下 6 番以降またスライ作る、下に下げてますかね。
2:07:52	9 番。
2:07:56	6 も、残しておくのか。
2:08:00	何名。
2:08:12	まだもう適正化ですよ。
2:08:15	8 は、
2:08:18	保守性、これは残すのか。
2:08:22	修正なんかだからね。
2:08:25	に一概には言えないって話だったんで、9 番は、
2:08:31	9 番は適正化。はい。
2:08:34	10 番も適正化ですね。はい。
2:08:37	そんな感じでよろしいですかね。
2:08:42	ちゃってますよね。
2:08:45	あ、すみません、イワサキですちょっと確認だけなんですけど池田処理を知るのは、必要積だけですよ。
2:08:51	熱容量ってと特に池田処理してない。
2:08:55	なんか、一応適正化を見ると、
2:08:58	嘘っぽいんですけど熱容量、負けた処理はしてるんですかね。
2:09:03	中国電力の古田です。熱容量は熱容積に基づいて算出されるものでして、合わせて記載の方保守性について、体系再検討させていただければと考えております。以上でございます。
2:09:20	規制庁イワサキさんわかりましたはい。よろしく願います。
2:09:29	はい、規制庁ヨシツグそれでは、
2:09:33	そちらから何も、確認事項がなければ終わりたいと思いますけども、
2:09:39	よろしいでしょうか。
2:09:44	中部電力の中嶋です。こちらからはありません。
2:09:50	はい。規制庁様式でそれでは本日のヒアリングを終わりたいと思います。どうも、ありがとうございました。
2:09:58	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。